

あ・ぐ・に・な 通信

4月号

【あ・ぐ・に・な】とは？

愛の家グループホーム西東京中町の略称として作成しました不定期ではありますが、月に1回の更新を目指して、地域の方々にグループホームでの生活や、認知症ケアなどのトピックについて発信していきます。宜しくお願い致します。



3月の写真コーナー

2階では手作りのお雛様を2月より作成し、飾りました。また、ホットケーキを焼いてどら焼きを作りました。1階では三色ゼリーをスタッフと入居者様が協力して作り、見事完成。素敵な菱餅の形の三色ゼリーが出来上がりました。皆さま「おいしい、素敵ね」と召し上がっておいりました。3月は気候も良く、晴れの日が多かったので、散歩にもたくさん行き、皆さま気持ちよく過ごせています。



Knowledge

今回は認知症に関するトピックを紹介します。
今回のテーマは【失語】です。



①失語(言語機能の低下)

→脳の言葉に関する部分が機能しにくくなり、言葉が思ったように使えなくなる状態の事。失語は二種類あると言われており、以下の2つに示します。

(1)運動性失語(ブローカ失語)

相手の話は理解ができるが、言葉が出にくく、言い間違いが多くなり、文字を書くことも難しくなります。

・『冷蔵庫』を「これは何？」と質問すると、『エイソウコ』と回答。
→このように意味は理解できているが、言葉が明瞭に出てきません。

(2)感覚性失語(ウェルニッケ失語)

言葉は流暢に出てきますが、相手の話や書かれた言葉の意味を理解することはできません。

・『冷蔵庫』を「これは何？」と質問すると、『レンジ』と回答。
・「明日、牛乳が、お父さんで、大変なの」など、意味が通じない文章を言うことがあります。(言葉のサラタ)

→(2)に対しては、はいいいえで答えられるような質問が望ましい。

※ジェスチャーや表情、言葉の確認なども対応として有効です。

頭の体操

最近、暖かい日もあって、これが飲みたくなる日も・・・。



レ ト ミ プ ユ ツ ン ジ

メディカル・ケア・サービス株式会社 -MCS-
愛の家グループホーム西東京中町
〒202-0013 東京都西東京市中町6丁目5-12
TEL: 042-438-8811 FAX: 042-438-8812



認知症を超える。